

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		医療連携推進				所管	健康部 健康課	
事務事業の概要	行政計画	あり	事業NO.	138	計画事業名	医療連携推進		
	長期総合計画体系	[基本目標] Ⅲ-1. 健康づくりと、自立生活を支える基盤づくり					事業の開始・終了年度	
		[小 柱] (1) 区民の主体的な健康づくりの支援					[事業開始] 平成 8 年度	
		[施策] ④ 地域での健康づくりの推進[50]					[終了予定] - 年度	
	根拠法令等	要綱		[法令等名]	台東区医療連携推進会議設置要綱・台東区かかりつけ薬局定着促進事業補助金交付要綱			
	事業対象	区民・各関係団体						
	事業目的	区民が身近な地域で適切な医療が受けられるよう、かかりつけ医等の定着促進、医療機関の機能分化や連携の推進を図る。						
	事業内容	(1) 台東区医療連携推進会議において、かかりつけ機能の推進及び定着、病院と病院、病院と診療所等の医療機関における連携の推進、救急医療の充実等について関係機関等と総合的に検討を行う。 (2) 医療マップの発行 (3) 講演会・学習会等の実施によるかかりつけ機能の趣旨啓発 (4) かかりつけ薬局の定着促進のため、地区薬剤師会で行う服薬の方法や薬の管理などに関する普及啓発活動に対する補助						
委託の有無	なし		委託内容					
補助金の有無	都							
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)			目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度
	活動指標	会議の開催回数 (回)			3	3	5	2
		かかりつけ薬局定着促進講演会 (回)			24	24	21	30
	成果指標	かかりつけ医を持つ区民の割合 (%)			69.0	63.4	66.5	データなし
		かかりつけ薬局講演会参加者数 (人)			540	652	484	760
	決算額 (単位：千円)				2,792	872	757	
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)			(9,001)	(5,831)	4,261	
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)			(2,569)	(1,097)	29	
		その他のコスト (扶助費・補助費など)			(850)	(783)	729	
		総経費			(12,420)	(7,711)	5,019	
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)			0	0	0	
		その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)			(1,139)	(72)	93	
一般財源 (区負担額)			(11,281)	(7,639)	4,926			
前年度から改善した事項		地区薬剤師会が行うかかりつけ薬局の定着促進に向けた講演会に対する補助について、対象を高齢者のみから全年齢とし、事業の拡充を図った。						
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	4	高齢化に伴う医療需要の拡大や医療を提供する場の多様化など、医療を取り巻く環境が変化する中で、医療機関同士の連携や在宅医療における介護との連携を推進し、地域医療を充実させていくためには、医療連携推進会議による専門的な検討や、かかりつけ機能の普及を図ることが必要である。					
	効率性	3	かかりつけ機能や医療機関相互の連携の仕組みについて、医療マップを有効に活用して趣旨普及を図っている。					
	手段の適切性	3	区の窓口での医療マップの配布や講演会を通して、かかりつけ機能等について啓発を図っているが、各種イベント等でのPRなど、周知方法を検討する必要がある。					
	目的達成度	4	かかりつけ医やかかりつけ薬局についての各講演会、健康学習会を通じて、区民に対するかかりつけ機能や医療連携の普及啓発を図っている。医療機関における連携の推進への取り組みについては十分な成果があげられていない。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること) 自らの病歴や健康状態を把握しているかかりつけ医等を持つことで、病状に対するより早い適切な対応が可能になる。 身近な地域で医療機関を探す際に、医療マップは有効である。 今後は、病院、診療所間の連携等、医療機関における適切な連携推進の方策について、さらに検討する。					評価結果	今後の方向性	維持 拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	